

## 東アジア世界の動きと社会の変動(2)

1 次の文を読んで、各問いに答えなさい。

南北朝の合一に成功し、室町幕府が全国を支配するようになったのは、3代将軍（①）のときである。彼は幕府の財政を補うため、①中国との正式な貿易を再開した。彼の死後、幕府を支えていた（②）大名はその勢力を増大していった。8代将軍義政のころ、有力（②）大名の細川氏と山名氏が対立し、将軍のあとつぎ問題などをめぐり、②二派に分かれて争う大きな戦乱がおこった。こうして戦乱は京都から全国に広がった。社会が混乱するなかで民衆は力をつけ、各地で③一揆があいついだ。

- (1) ( ① ) にあてはまる人物名を答えなさい。 ( )
- (2) 下線部①の中国の王朝を何とといいますか。 ( )
- (3) 下線部①の貿易は合い札を使ったことから、何といわれていますか。 ( )
- (4) 下線部②の戦乱を何とといいますか。 ( )
- (5) ( ② ) にあてはまる語句を答えなさい。 ( )
- (6) 下線部③のうち、民衆が借金の帳消しなどを求めておこしたものを何とといいますか。 ( )
- (7) 下線部③のうち、浄土真宗（一向宗）を信仰する地侍や農民がおこしたものを何とといいますか。 ( )

2 室町文化について、次の(1)～(3)の文にあてはまるものを〔 〕のア～ウの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- (1) 銀閣を建てた将軍。  
〔ア 足利尊氏 イ 足利義満 ウ 足利義政〕 ( )
- (2) 宋や元で盛んだった水墨画を深め、日本の風景を描いた人物。  
〔ア 雪舟 イ 世阿弥 ウ 後醍醐天皇〕 ( )
- (3) 室町時代に成立した、近代和風建築のもととなった建築様式。  
〔ア 寝殿造 イ 書院造 ウ 高床倉庫〕 ( )

- 1** (1) 足利義満  
 (2) 明  
 (3) 勘合貿易  
 (4) 応仁の乱  
 (5) 守護  
 (6) 土一揆  
 (7) 一向一揆

- 2** (1) ウ (2) ア (3) イ

間違った問題を確認してみよう！

**1** 次の文を読んで、各問いに答えなさい。  
 南北朝の合一に成功し、室町幕府が全国を支配するようになったのは、3代将軍（①）のときである。彼は幕府の財政を補うため、②中国との正式な貿易を再開した。彼の死後、幕府を支えていた（②）大名はその勢力を増大していった。8代将軍義政のころ、有力（②）大名の細川氏と山名氏が対立し、将軍のあとつぎ問題などをめぐり、③二派に分かれて争う大きな戦乱がおこった。こうして戦乱は京都から全国に広がった。社会が混乱するなかで民衆は力をつけ、各地で④一揆があいついだ。

- (1) ( ① ) にあてはまる人物名を答えなさい。 ( )  
 (2) 下線部②の中国の王朝を何とといいますか。 ( )  
 (3) 下線部②の貿易は合い札を使ったことから、何といわれていますか。 ( )  
 (4) 下線部③の戦乱を何とといいますか。 ( )  
 (5) ( ② ) にあてはまる語句を答えなさい。 ( )  
 (6) 下線部④のうち、民衆が借金の帳消しなどを求めておこしたものを何とといいますか。 ( )  
 (7) 下線部④のうち、浄土真宗（一向宗）を信仰する地侍や農民がおこしたものを何とといいますか。 ( )

**2** 室町文化について、次の(1)～(3)の文にあてはまるものを〔 〕のア～ウの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- (1) 銀閣を建てた将軍。  
 [ア 足利尊氏 イ 足利義満 ウ 足利義政] ( )
- (2) 宋や元で盛んだった水墨画を深め、日本の風景を描いた人物。  
 [ア 雪舟 イ 世阿弥 ウ 後醍醐天皇] ( )
- (3) 室町時代に成立した、近代和風建築のもととなった建築様式。  
 [ア 寝殿造 イ 書院造 ウ 高床倉庫] ( )